



2021年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年6月9日

上場会社名 株式会社ピースリー 上場取引所 東
 コード番号 6696 URL http://www.pthree.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 藤吉 英彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 青柳 貴士 TEL 03-3239-2020
 四半期報告書提出予定日 2020年6月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年1月期第1四半期の連結業績（2020年2月1日～2020年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期第1四半期	108	△34.4	△63	—	△63	—	△68	—
2020年1月期第1四半期	165	78.8	△44	—	△44	—	△44	—

(注) 包括利益 2021年1月期第1四半期 △73百万円 (—%) 2020年1月期第1四半期 △42百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年1月期第1四半期	△21.60	—
2020年1月期第1四半期	△14.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年1月期第1四半期	1,111	1,020	91.4
2020年1月期	1,166	1,091	92.8

(参考) 自己資本 2021年1月期第1四半期 1,015百万円 2020年1月期 1,082百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年1月期	—	—	—	—	—
2021年1月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年1月期の連結業績予想（2020年2月1日～2021年1月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	396	19.7	△89	—	△89	—	△102	—	△30.35
通期	1,545	97.3	81	—	81	—	68	—	19.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

詳細は6ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年1月期1Q	3,186,000株	2020年1月期	3,169,000株
② 期末自己株式数	2021年1月期1Q	111株	2020年1月期	111株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年1月期1Q	3,175,633株	2020年1月期1Q	3,159,389株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、設備投資に底堅さが見られたものの、新型コロナウイルス感染症の拡大などの影響から生産活動や個人消費の減少など、景気的大幅な下押しが見られました。

このような経済環境の下で、当社グループは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に伴い、サービスのスタートに一部遅れが生じているものの、様々なメディアPlatform展開のための商談や各種端末出荷に先立つ開発等、今期黒字化に向けた仕込みを積極的に実施してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績についてはほぼ想定通りに推移し、売上高は108,583千円（前年同四半期比34.4%減）、営業損失は63,354千円（前年同四半期は44,242千円の損失）、経常損失は63,175千円（前年同四半期は44,504千円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は68,590千円（前年同四半期は44,504千円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ55,521千円減少し、1,111,085千円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が148,528千円、商品及び製品が91,215千円減少した一方で、現金及び預金が53,114千円、有形固定資産が129,615千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ15,440千円増加し、90,649千円となりました。これは主に、流動負債その他に含まれる未払金が29,011千円増加した一方で、買掛金が8,011千円、未払法人税等が6,700千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ70,961千円減少し、1,020,435千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により利益剰余金が68,590千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年3月13日付で公表しました業績予想からの変更はありません。なお、上記予想は、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	617,788	670,902
受取手形及び売掛金	249,758	101,230
商品及び製品	123,717	32,501
原材料及び貯蔵品	814	1,728
その他	16,965	22,870
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	1,009,041	829,231
固定資産		
有形固定資産	27,790	157,406
無形固定資産	70,065	63,870
投資その他の資産	59,709	60,577
固定資産合計	157,565	281,853
資産合計	1,166,606	1,111,085
負債の部		
流動負債		
買掛金	15,889	7,877
未払法人税等	7,796	1,095
賞与引当金	8,633	4,611
その他	40,083	74,462
流動負債合計	72,402	88,047
固定負債		
その他	2,806	2,602
固定負債合計	2,806	2,602
負債合計	75,209	90,649
純資産の部		
株主資本		
資本金	438,127	439,625
資本剰余金	378,977	380,475
利益剰余金	264,526	195,936
自己株式	△246	△246
株主資本合計	1,081,385	1,015,789
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,040	△129
その他の包括利益累計額合計	1,040	△129
新株予約権	708	-
非支配株主持分	8,262	4,775
純資産合計	1,091,396	1,020,435
負債純資産合計	1,166,606	1,111,085

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年4月30日)
売上高	165,513	108,583
売上原価	121,178	75,031
売上総利益	44,335	33,552
販売費及び一般管理費	88,577	96,906
営業損失(△)	△44,242	△63,354
営業外収益		
補助金収入	110	815
受取補償金	—	428
還付加算金	124	7
その他	26	8
営業外収益合計	261	1,260
営業外費用		
消費税差額	—	802
為替差損	131	176
株式交付費	130	60
持分法による投資損失	258	—
その他	3	42
営業外費用合計	523	1,081
経常損失(△)	△44,504	△63,175
特別利益		
新株予約権戻入益	—	708
特別利益合計	—	708
特別損失		
合併関連費用	—	3,500
本社移転費用	—	6,092
特別損失合計	—	9,592
税金等調整前四半期純損失(△)	△44,504	△72,059
法人税等	—	18
四半期純損失(△)	△44,504	△72,077
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△3,486
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△44,504	△68,590

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年4月30日)
四半期純損失(△)	△44,504	△72,077
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	154	—
為替換算調整勘定	1,668	△1,170
その他の包括利益合計	1,822	△1,170
四半期包括利益	△42,681	△73,247
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△42,681	△69,760
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△3,486

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、ターミナルソリューション事業のみの単一セグメントであり、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(連結子会社の吸収合併)

当社(1995年1月26日付で設立された「株式会社トランザス」(旧本店所在地:横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号横浜ランドマークタワー)を指し、2020年5月1日付で商号を「株式会社ピースリー」に変更いたしました。)は、2020年3月24日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社ピースリー(2019年3月25日付で設立された「株式会社ピースリー」を指し、以下「旧ピースリー」といいます。)を吸収合併することを決議し、同日付で合併契約を締結し、2020年5月1日付で吸収合併いたしました。

1. 企業結合の概要

(1) 被結合企業の名称及び事業の内容

被結合企業の名称: 株式会社ピースリー (旧ピースリー)

事業の内容: メディアプラットフォーム事業

(2) 企業結合日

2020年5月1日

(3) 企業結合の法的形式

当社を吸収合併存続会社とし、旧ピースリーを吸収合併消滅会社とする吸収合併方式であります。

(4) 結合後企業の名称

株式会社ピースリー

(5) 企業結合の目的

当社と旧ピースリーが一体となってメディアプラットフォーム事業の成長を加速させることを目的としております。

2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成31年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成31年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行う予定であります。